

基礎交付金事業実績書

団体名：米谷地域づくり推進協議会

1 総事業費 1,950,267 円

2 事業内容

(1) 事業名 人材豊富な米谷づくり事業

事業費	276,762 円
事業内容	<p>◆令和5年米谷新春のつどい 開催日：1月7日（土）10：00～12：00 会 場：米谷公民館 内 容：令和4年中に表彰を受賞した方を招待して、地域住民が一堂に会し賞賛する。年初めの地域交流。 参加者：23名</p> <p>◆第18回米谷ふるさと文化祭 開催日：11月5日（土）～6日（日） 会 場：米谷公民館 内 容：地域住民の活動成果をステージ及び展示で発表 参加者：計160名</p> <p>◆リーダー育成事業 開催日：①6月11日（土）10：00～12：00           ②11月26日（土）9：30～12：00 会 場：米谷公民館 内 容：ジュニアリーダーと一緒にゲームやダンスを実施 参加者：①26名 ②13名</p> <p>◆なんでもおしゃべり café 開催日：①2月20日（月）19：00～20：30           ②3月20日（月）19：00～20：30 会 場：米谷公民館 内 容：40代までの若者で座談会を実施 参加者 ①6名 ②4名</p>
事業成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年米谷新春のつどい 今年度は4名の受章（賞）者を招き、アトラクションとしてマジックを行い、大声を出さずに楽しめる新春の顔合わせをすることができ、地域の情報交換を行うことができた。</li> <li>・第18回米谷ふるさと文化祭 規模を縮小して4年ぶりの開催をすることができた。日々の練習の成果を発表する場があり、練習にも積極的に参加し生きがいとなった様子。小学生のステージ発</li> </ul>

	<p>表もあり、久しぶりの地域のイベントができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・リーダー育成事業 参加者が減少しているが、ジュニアリーダーになりたいと発言する子どもが、継続して参加している。この事業に参加していた子どもがジュニアリーダーとして来てくれることに、確実な成果を感じる。</li> <li>・なんでもおしゃべり café 米谷地区有志団体の協力をもらいながら、地域の今後について話し合う場を設けることができた。自主的に次回の予定を決めるなど、地域づくりへの若者参加が期待できる。</li> </ul>
--	---

(2) 事業名 安心安全な米谷づくり事業

事業費	102,740 円
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆防災講座 開催日：8月25日（木）13：30～15：30 会 場：米谷公民館 内 容：防災福祉マップづくり体験（災害図上演習） 参加者：19名</li> <li>◆交通安全・火災予防に関する事業 開催日：9月（20回）、10月（20回） 内 容：地域コミュニティFMのCM協賛</li> <li>◆通学時の安全確保 内 容：米谷小学校全校児童へ反射グッズの配布</li> </ul>
事業成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災講座 机上訓練ではあったが、グループ5人でも考え方が違うことを目の当たりにし、地域の防災について再度考えるきっかけとなった。個人情報の課題はあるが、災害時要配慮者リストの作成に意欲が見られた。</li> <li>・交通安全・火災予防に関する事業 各家庭に設置されている防災ラジオを通じて、呼びかけができた。</li> <li>・通学時の安全確保 反射グッズを配布しているが、実際に暗くなってから歩いて下校する児童は少なくなっている。送迎、バス、児童館など時代の変化で地域を歩く子供が減っているので、次年度から事業内容を見直す。</li> </ul>

(3) 事業名 住み良い米谷づくり事業

事業費	365,869 円
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆花いっぱい運動 開催日：5月26日～ 日 程：自治会単位の緑化活動、花苗を配布 参加者 18 団体</li> <li>◆ウォークラリー</li> </ul>

開催日：10月23日（日）9：30～12：00

会 場：三滝堂ふくろうの森キャンプ場

内 容：ウォークラリー、マッチの使い方体験、焼き芋

参加者：16名

◆世代間交流事業

開催日：12月10日（土）10：00～12：00

会 場：米谷公民館

内 容：昔の遊び、ニュースポーツ体験、ユニカール大会

参加者：18名

◆環境エコ運動

回収場所：米谷公民館

日 程：通年

内 容：エコキャップ、プルタブ、古切手の回収

◆課題解決事業

①デマンド型乗合タクシーに関する事業

開催日：5月～6月アンケート

①11月17日（木）説明会 19：30～21：00

②11月21日（月）説明会 19：30～21：00

③11月29日（火）説明会 19：30～21：00

④11月30日（水）説明会 19：30～21：00

会 場：①細野集会所

②楼台コミュニティセンター

③米谷公民館

④ろくしち会館

内 容：移動手段に関するアンケートの実施

デマンド型乗合タクシーの説明会の実施

参加者：アンケート回答 528 世帯

説明会参加者 32 名

②先進地視察研修

開催日：7月15日（金）10：30～12：00

視察先：山形県山形市

内 容：山形市大郷明治交通サービス運営協議会の視察

参加者：9名

③バイオマス発電所計画に関する事業

開催日：①8月19日（金）19：00～21：00

②3月13日（月）19：00～21：00

会 場：米谷公民館

内 容：東和バイオマス発電所計画の現状報告と意見交換

参加者：①72名 ②18名

事業成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・花いっぱい運動 参加団体を子ども園、小学校、中学校まで拡大し、地域全体で活動ができた。草取りや、水やりを通じて交流ができた。</li> <li>・ウォークラリー コースの整備をとおして、ふくろうの森キャンプ場周辺の地域資源の保存ができています。自然の中での活動を通じて子どもたちに地域に魅力を伝えることができました。</li> <li>・世代間交流事業 子どもの参加がなく、60代～80代の交流となってしまったが、懐かしい遊びを通して楽しく交流ができた。</li> <li>・環境エコ運動 昨年よりも回収した量が多く、周知されているのだと感じる。</li> <li>・課題解決事業 デマンド型乗合タクシーの実証運行に向けて地域の意向確認に時間がかかっている。東和バイオマス発電所計画の陳情の結果を地域住民へ説明、意見交換をすることができた。</li> </ul>
------	---

(4) 事業名 元気な米谷づくり事業

事業費	126,000円
事業内容	<p>◆第91回米谷地区市民運動会 開催日：9月11日（日） 会 場：登米市立米谷小学校 内 容：新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止</p>
事業成果	<p>・体育委員会では、コロナ対策の新競技の準備等順調に準備を進めることができたが、各チームより選手招集が難しいため中止を求める声が多く、中止とした。</p>

(5) 事業名 活性化した米谷づくり事業

事業費	428,592円
事業内容	<p>◆まいや光のページェント 開催日：11月25日（金）～1月5日（木）16：30～22：00 会 場：米谷公民館 内 容：米谷公民館の屋外のイルミネーション装飾 参加者：取り付け、取り外し作業27名</p> <p>◆PRキャラクター（まいやん）活用事業 開催日：1月1日（日）～1月10日（火） 内 容：「まいやん」宛て年賀状の募集、展示</p> <p>◆米谷ガイドマップ 内 容：米谷ガイドマップの増版、内容の変更、A3版の追加作成</p>

事業成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まいや光のページェント イルミネーションを楽しみにしてくれている住民の方もたくさんいる。夕方には親子で点灯するのを待っていることもある。他地域の方も、三陸自動車道から降りて通過時に見ることができ、楽しんでもらえている。</li> <li>・PRキャラクター（まいやん）活用 米谷小学校の児童が「まいやん」に宛てた年賀状を書いて送ってくれた。年賀状離れは進んでおり、家庭で年賀状を書く機会がなく、米谷小学校の先生の配慮で、1、2年生は学校で年賀状を書く時間を取ってくれた。</li> <li>・米谷ガイドマップ 増版に伴い、商店の入替などをしてリニューアルを行った。地域住民であっても米谷ガイドマップがあることを知らない方が多く、初めて米谷地域全戸に配布した。</li> </ul>
------	--

(6) 事業名 コミュニティ組織運営費

事業費	650,304 円	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆手当</li> <li>◆旅費</li> <li>◆委託費（ホームページ維持管理）</li> <li>◆需用費（消耗品費、食糧費、燃料費）</li> <li>◆役務費（手数料、通信料、広告料、車両任意保険料）</li> <li>◆負担金（登米市コミュニティ推進連絡協議会、楼台コミュニティ推進協議会）</li> </ul>	
事業成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公民館だよりをカラーで発行することで活動をわかりやすく伝えることができた。地域づくりへの興味関心を高めることができた。</li> <li>・役員会、委員会が積極的に開催できるようになり、来年度への計画も意欲的にできた。</li> </ul>	